

銀ソーダ (Ginsoda)

1995年 福岡県福岡市生まれ

2018年 九州産業大学 芸術学部デザイン学科 ビジュアルアート領域 卒業

2021年 一般社団法人 DGY 理事 就任

記憶は断片的で人生の時間は有限である。人生において自分の中に何が残っていくのか興味を持ち、「記憶と時間の可視化」をテーマにその残っていく『なにか』を作品として表現している。何層にも絵具を積み重ね、その絵具から現れる像を俯瞰することで様々な気づきがある。空や海のように、物事の向こう側を意識させる表情豊かな青を使い”Ginsoda Blue”シリーズを中心に様々な時間軸の作品を発表している。地元でもある福岡箱崎の銭湯跡地「大學湯」の建物保存利活用 PROJECT メンバー(一般社団法人 DGY)として運営も行い、活動拠点としている。

個展

2022年「記憶の行方」/ INTERART7 Gallery TK2 (東京) 2022年「旅する記憶 -はじまりとおわり-」/ tresallir (福岡) 2021年「旅する記憶」/ 大學湯 (福岡) 2021年 Ginsoda Time シリーズ「呼び起こされる記憶」/ INTERART7 Gallery TK2 (東京) 2021年「変わらぬもの」/ INTERART7 Gallery TK2 (東京) 2021年「drawing 01」/ gallery & cafe 空のいろ (福岡) 2021年「変わりゆくもの」/ INTERART7 Gallery TK2 (東京) 2021年「銀ソーダ・KAKIZOME」/ INTERART7 Gallery TK2 (東京) 2020年「the other side」/ 大學湯 (福岡) 2020年 Ginsoda Time シリーズ「未来日記」/ INTERART7 Gallery TK2 (東京) 2020年「MOTION」/ GALLERY TATSUYA TOKYO (東京) 2020年「DIARY」/ INTERART7 Gallery TK2 (東京) 2020年「TODAY」/ INTERART7 Gallery TK2 (東京) 2019年「ACCUMULATION」/ 大學湯 (福岡) 2019年「LAST HEISEI -記憶の標本箱-」/ INTERART7 (東京) 2018年「fragment」/ INTERART7 (東京) グループ展 2022年「Re live -artworks fukuoka 2022-」/ UNION SODA (福岡) 2022年「GALLERY 龍屋 選抜作家展 タツコレ 2022」/ 渋谷ヒカリエ (東京) 2022年「Art Festa “Artist! Artist! Artist! “Matsuya Contemporary Art Selection」/ 松屋銀座(東京) 2022年「ART!ART!OSAKA」/ 大丸梅田 (大阪) 2021年「Fukuoka Artists +」/ 博多阪急 (福岡) 2020年「ニュースターアートコレクション」/ 松坂屋名古屋店 (愛知) 2019年「ウム Q2019 九州産業大学芸術学部作品展」/ 上野の森美術館 別館ギャラリー (東京) 2019年「GALLERY ART POINT EXHIBITION in Paris」/ galerie metanoia (パリ) 2018年「九州産業大学 芸術学部卒業制作選抜展 2018」/ 福岡アジア美術館 (福岡) アートフェア 2021年「3331 ART FAIR 2021」/ INTERART7 Gallery TK2・3331 Arts Chiyoda (東京) 2021年「ART FAIR ASIA FUKUOKA 2021」/ GALLERY 龍屋・博多阪急 (福岡) 2020年「3331 ART FAIR 2020」/ GALLERY ART POINT・3331 Arts Chiyoda (東京) 2019年「ART FAIR ASIA FUKUOKA

2019」 / GALLERY 龍屋・ホテルオークラ福岡（福岡）2019年「ART FORMOSA 2019」 /
AN INC. & INTERART7 ・Eslite hotel（台北）

受賞歴

2022年「Fukuoka Wall Art Project」優秀賞

2021年「Fukuoka Wall Art Project」入賞

2018年「九州産業大学 芸術学部卒業制作作品展」デザイン学科 優秀賞